



## 敬愛し長寿を祝う

◆町長 敬老慰問



「多年にわたり社会につくしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨として、小林町長が9月13日(木)敬老慰問を行いました。瀬沢新田の和田清子さん(写真)(撮影当時:99歳)は、小林町長からの記念品などを受けると、「ありがとうございます」と、元気にしっかりお答えされていました。



## 英霊の顕彰と不戦の誓いを後世に

◆富士見町戦没者追悼式

9月21日(金)富士見グリーンカルチャーセンターにおいて「第48回 富士見町戦没者追悼式」が行われ、戦争で尊い命を落とした方たちの冥福を祈り、参列者は恒久平和を誓いました。

小林町長は式辞で「同じ過ちを繰り返すことのないよう、過去を謙虚に振り返り、平和の尊さと不戦の誓いを若い人たちに伝えていきたい」と述べました。その後、広島平和教育研修に参加した富士見中学生たちも研修内容を発表し、恒久平和への決意を述べました。



## 人権擁護委員退任

◆小林さんに感謝状

9月30日をもって人権擁護委員を退任した小林孝之さん(木之間:写真右)への感謝状贈呈式が、役場応接室で行われました。小林さんは2期6年間委員を務め、街頭や保育園、小学校などで人権侵害案件の調査処理、相談などを行ってきました。また、小林孝之さんの後任に小林銹晃さん(富士見:写真左)が国から委嘱を受けました。町内では合計5名の方が委嘱されています。



## 町民全員の気持ちをつなぎたい

◆交通安全たすきリレーを開始

10月3日(水)茅野交通安全協会富士見支部により、町内全戸を夜光反射付きの「たすき」でつなぎ、交通安全意識を高める「交通安全たすきリレー」開始式が最初の富士見区役所で行われました。



諏訪大社で祈願していただいた「たすき」は、期間を設けず数年かけても、人の手から人の手へと渡ります。交通安全意識の向上が図られ、町民一人ひとりの気持ちがつながることを願います。